

記載例（就学支援金受給資格認定申請書・収入状況届出書）

表面

様式第1号（第3条第1項、第10条第2項並びに第11条1項及び第2項関係）

平成27年 6月 1日

広島県知事 殿

高等学校等就学支援金

受給資格認定申請書・ 収入状況届出書

（該当する方に印を付けてください。）

高等学校等就学支援金の受給資格の認定を申請します。

前回の申請では所得制限の為現在該当していないが、7月以降対象となる場合は、「申請」にチェック

高等学校等就学支援金の支給に関して、保護者等の収入の状況に関する事項について、届け出ます。

現在、就学支援金を受給している方「届出」にチェック

（以下の網掛け部分に生徒本人が署名してください。保護者等による代筆も可能です。）

ふりがな	ひろしま		しょうた	
生徒の氏名	姓	広島	名	翔太

生徒の生年月日	平成11年5月5日	所属	普通科2年1組1番
生徒の住所	〒731-4312 広島都道府県 安芸郡坂市区 平成ヶ浜二丁目3番6号		
保護者等の連絡先	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 ※日中連絡が取れる番号を記入してください。 自宅（携帯）（父・母）・その他（ ）		
生徒が在学する学校の名称	広島翔洋高等学校		

【1. 高等学校等の在学期間について】（収入状況届出書の場合は記載不要。）

①現在の学校の在学期間	学校名 私立 広島翔洋高等学校	平成27年4月1日 ～平成 年 月 日 (うち支給停止期間等) 平成 年 月 日 ～平成 年 月 日	学校の種類・課程・学科 高等学校 全日制課程 普通科 ・ ビジネス科
②過去の学校の在学期間	学校名 立	平成 年 月 日 ～平成 年 月 日 (うち支給停止期間等) 平成 年 月 日 ～平成 年 月 日	学校の種類・課程・学科

記入しないでください

裏面  
次ページ

【2. 保護者等の収入の状況について】

保護者等の  7月 1日時点における状況は以下のとおりです。（ 欄は申請・届出を行う月を記入）

(1) 就学支援金の支給時期の区分（該当するものを選択。）

<input type="checkbox"/> 4月～6月（前年度の課税証明書等）	<input checked="" type="checkbox"/> 7月～6月（当該年度の課税証明書等）
--	--

**(4) 記載の方の課税証明書等を提出する場合、**  
 (①から⑤までのいずれかに印を付けてください。)

(2) 次の者の課税証明書等を提出します。

① <input type="checkbox"/>	親権者(両親)2名分	→ 両親2人分の課税証明書等を添付します。
	親権者1名分 (親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。)	
<input type="checkbox"/>	親権者の1人が控除対象配偶者であり、市町村民税を課されたとしても所得制限の要件や加算支給の区分に影響がないことが明らかな場合	→ もう1人の親権者の課税内容で、①配偶者控除等の該当 ②市町村民税所得割額を確認します。
② <input checked="" type="checkbox"/>	親権者の1人が課税期日に日本国内に在住していない場合	②にチェックする場合、右欄の3枠のどれかにもチェック
<input checked="" type="checkbox"/>	・離婚、死別等により親権者が1名の場合、 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書等を提出できない場合 等	→ ①課税証明書等（寡婦控除等の該当） ②ひとり親家庭等医療費受給者証 等を確認します。
③ <input type="checkbox"/>	未成年後見人 <input type="checkbox"/> 名分 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分） (未成年後見人が、法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。)	
④ <input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等	
⑤ <input type="checkbox"/>	生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、 ・成人に達している場合、 ・未成年であるが市町村民税所得割が課されるだけの収入を得ている場合 等	

(3) 次の理由により、課税証明書等を提出しません。

**(4) に記載がなく、課税証明書等を提出しない場合、**  
 (①又は②のいずれかに印を付けてください。)

① <input type="checkbox"/>	所得確認の対象が生徒本人（親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合）であるが、未成年で市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていない場合
② <input type="checkbox"/>	親権者、未成年後見人、主たる生計維持者又は生徒本人の全員が、課税期日に日本国内に在住していないなど市町村民税が課税されていない場合

(4) 課税証明書等を添付する者の氏名及び生徒との続柄 ((3)の場合は記載不要。)

氏名	生徒との続柄	氏名	生徒との続柄
広島 洋子	母		

**保護者全員の氏名及び生徒との続柄を記載してください。**  
 ただし、(2)の理由により課税証明書を添付できない保護者等については、記載不要です。

に委任することを了承します。

(記入に当たっては、別紙の記入上の注意をよく読んでから記入してください。)

学校受付日 平成 年 月 日 (学校において記入。)